

# アッ



Bブロック作品と批評  
[www.columnland.net](http://www.columnland.net)

アリ。昆虫綱

・ハチ目・スズメ

バチ上科・アリ科に  
属する昆虫。体長は  
数ミリから数センチ

ほどの小型

昆虫で、身近

な昆虫の  
ひとつ。

産卵行動を行

数の女王アリと育

などを行う多数

群れを作る社

ては食用

の基

によ

分化。

して

ブラムシの

ク質源として肉食

は、特

に土壌性

の小型種で、トビムシ、

ムカデ、ササラダ

二な

ど、ほぼ特

定の生物のみを襲って獲

物

にしている

として知られる。巣の外で餌

を見つけると、

その場で摂食して素囊

に納めて巣に持ち

帰る場合もあるが、ま

ることあるいは

刻んで運ぶ行動

がよく知られる。

その際アリ達が見

列をなして行き

来するのが見

られるが、これ

は同じ家族

の働き蟻によ

るフェロ

モンによる。

食料の調達

きアリが大きな

昆虫。種類によつ

りうる。アリの食性

肉食だが、種類

草食、雑食が

あって  
ルギー源と

エネ  
植物の蜜やア

甘露、タンパ

をすする種が多い。

肉食の種で

## アリ？

朝食は天丼 昼食はカツ丼 夕食はホールケーキ

こんな食生活アリ？

授業中に上半身はだか

こんな生徒アリ？

担任の先生の全員がハゲている。

こんな学年アリ？

遊園地に行つてジェットコースターに乗らない

こんなデートアリ？

居酒屋なのにメニューが全部定食

こんな店アリ？

小説を読んでいる途中で間違つた最後を教える

こんな友人アリ？

寿司屋に行つて刺身を食べない

こんなガキアリ？

カレーの中にマヨネーズとソースを混ぜる

こんな味アリ？

毎日トイレ掃除をする

こんな神経質アリ？

遅刻したことを毎回、電車の遅延のせいにする

こんな寝坊助アリ？

デートに2時間遅れた上に、自分勝手に振り回す

こんな彼女アリ？

小さいことは気にしない。

こんな俺アリ？

## アリ

午前十時、人々が忙しくなるこの時間、智志は公園のベンチに腰かけていた。アリのように働いていた智志であつたが、近年の大不況の影響により、今朝、職を失つたのだ。

「東京にもいるんだな。」

足元を見ると一匹の、アリ。おそらく餌であろう、自分と同じ大きさ程の白い粕を一人で運んでいる。そんな光景を眺めていると、田舎で暮らしていた時の事が思い出された。

「智志、また出たわよ、お願い。」

文には主語が抜けていた。しかし智志は、風呂場にアリが出たのであろう、そう思った。というのも、度々風呂場にアリが侵入してくることがあり、家族で唯一、虫が得意である智志が、その駆除作業をするのが習慣となっていたのだ。

風呂場に着くと案の定アリが行列をなして床を横断していた。智志は慣れた手つきでアリの駆除を始める。シャワーのノブを捻ると、キキーという金属音に似た音とともに、水が勢いよく流れ出た。

一匹、二匹。次々にアリは水流に飲みこまれていく。流れ終わるまではそれなりに時間がかかった。その間、アリは流されまいと必死に手足をバタつかせる。

智志はその光景を見るのが好きだった。優越感に近い何かを感じていた。ある時、その光景を見て、彼はふと思った。

「流されるアリってどんな気持ちなんだろうな。」

しかし、そんな意味のない質問は、すぐに脳から消え去っていった。

当時はふとした疑問であつたが、今の彼にとっては考えさせられるものであつた。アリを流すことに快感を覚えていた当時の自分に、怒りすら感じ始めた。

「何もわかってねえくせに。」

彼の独り言は誰もいない公園にむなしく吸い込まれていった。

彼はベンチを立つと、足元のアリを踏み潰し、静かに公園を離れていった。

それにしても、彼の言葉は一体誰に向けられていたのであろうか。

アリクイ

「アリクイ」はアリを食べるから「アリクイ」。

ということはアリクイを食べる動物は「アリクイクイ」

「アリクイクイ」を食べる動物は「アリクイクイクイ」

「アリクイクイクイ」を食べる動物は「アリクイクイクイクイ」

・・・これってあり？

## アリとキリギリスと現代社会

イソップ童話に「アリとキリギリス」という話がある。働き者のアリは、夏の暑い日や雨の日も一日も休まずに冬の備えとして食料を集め続けた。一方、キリギリスはそんなアリを見ながら歌って遊び、何も冬に備えなかった。そして、冬を迎えると食べものがないキリギリスは自分の愚かさを反省して、アリに助けを求めたという話である。

これを現代社会に当てはめてみるとどうなるだろうか。キリギリスは言うまでもなくニートが該当するだろう。ニートとは働いたり、勉強したりする意欲のなく毎日遊び暮らしている若者のことである。近年、ニートになる若者の数が増え続けており、現在五十万人以上の若者が遊び暮らしている。

このままニートの数が増え続けると現代社会はどうなるのだろうか。一番の問題は経済成長率の低下である。ニートの増加により日本の労働人口が減少してしまうと労働力が低下してしまい、それにともない技術や知識力が低下してしまう。これにより、日本の国際競争力が弱くなり経済成長率が低下する。さらに得られる税金も減少し、財政の悪化という問題も生じてしまう。

では、このような社会問題を引き起こすニートはなぜ増えてしまうのだろうか。その理由の一つとして「アリ」、つまりニートの若者を養う親にあるだろう。戦後以降、子供たちに平和で楽な生活をさせようという風潮が広がり、子供を持つ親たちは一生懸命働いた。その結果、働かなくても楽な生活を送ることのできる環境が生まれた。親のすねをかじって生活する若者が増え、親も働かない子供をずっと保護し続けたためニートの増加という状況が進んでいるのである。

「かわいい子には旅をさせよ」ということわざがある。自分の子供を心配する親ならば甘やかして保護するより、むしろ手綱をはなし社会の厳しさを教えることが子供のためまた社会のためによいのではないだろうか。

## アリのように

彼はアリのように働き者だった  
雨風が吹いても働き続けるアリのように  
状況のせいにしてサボることはなかった

彼はアリのように献身的だった  
無償で女王アリに尽くすアリのように  
見返りを求めず他人の事を第一に考えた

彼はアリのように挑戦的だった  
自分より何倍も大きい芋虫を殺すアリのように  
ほかの人にはできない無理難題を解決してきた

彼はアリのように善良だった  
誰に踏みつぶされても文句を言わないアリのように  
見ず知らずの他人のために死んでいった

## 大地の上の戦い

「て、敵襲！」

真夏の炎天下、突如、そんな怒声が響き渡った。

そして、次の瞬間にはアタシの周りにいた皆が一気に混乱の渦に飲み込まれていく。

「くっ、近くにも表れたって聞いてたから、覚悟くらいはしてたけど……」

いくらなんでも早すぎる。こっちは迎撃はおろか、非戦闘員の避難すら終わってないのに。

「ローラー！ 状況は……」

近くにいた部下を捕まえて尋ねる。

「セシリア隊長…… はい！ 現在、敵の奇襲を受け、我々が迎撃している最中……」

瞬間、ズン！ と、目の前に何かが落ちてきた。

……… 違っ。

落ちて来たんじゃない、踏み潰されたんだ。

「ローラー？ ローラー…… くっ、そっ……」

文字通り一瞬で、アタシの目の前で部下の命が尽きた。

視線を上に向けると、そこには、あたしの部下を奪った憎き敵の、巨大な姿があった。

「セシリア隊！ 一旦下がるわ！ 引きなさい……」

すぐさま思考を切り替え、前線に出ている部下を何とか呼び戻そうとした。

「隊長、隊の半分は、戻ろうにも奴に阻まれている状況です！」

「っ、容赦ないわね。こっちは、援軍は……」

「はっ。負傷 三十。死 八です」

被害が大きいつえに早い。襲撃からまだそう時間もたっていないのに、前線部隊はほぼ全滅状態だ。

「女王様は……」

「……無事です。城内の最深部に避難なさっています」

「そっ。それなら、そっちは一安心ね」

正直、女王様を守りながら戦えるほど、相手との戦力差はぬるくない。

それどころか、一個師団を投入したところで勝負になるかどうか………

今はまだ、奴は素手で攻撃してくるだけ。

もう何人もの仲間が命を散らして、けど、壊滅的な被害を受けた訳じゃない。

だけど………このままじゃギリ貧。あたし達に決定打がない以上、そのうち全滅させられてしまっ。

それだけは、なんとしても避けないといけない。

「………みんなは下がって、女王様の守護につきなさい。あっちの守りも薄い筈だから」

「隊長……… まさか、お一人で残るつもりですか？」

まっすぐ、部下たちの視線があたしを射抜く。

その瞳は、どれも不安そう。

「ええ。あたしがアイツを食い止める」

あたしの言葉に、みんなは何も言わない。

あたしが絶対に考えを変えないって、知ってるからだろう。

「隊長………」武運を」

何か言いたそうではあったが、そうとだけ言い残して、みんなは女王様の所へと向かった。

………さて、そうは言っても状況は悪くなる一方だ。

あたしは一人。そして、敵の損害はほぼ皆無だ。

これじゃあ、勝算なんてある筈ない………

「相変わらず、思い込んだら一直線なのですね、貴女は」

と、不意に後ろから声がかけられた。

顔を見ずとも分かる、腐れ縁の相手の声。

あたしと同じく隊長のイザヤだ。

「イザヤ……… アンタ、こんなところに来てる場合じゃないでしょうが。女王様はどうしたのよう？」

「私の部下が護衛しています。あちらの方は問題ないでしょう。」

それよりも、私には貴女の方が………

「………」

分かってるんだろう。あたしが帰って来れないだろうと。

そして、だからこそ、ここに来たんだろう。

「そうは言っても、あたしが行くしかないじゃない」

「ええ。ですから………私も出ます」

武器を構え、あたしの隣に並ぶイザヤ。目を丸くしているあたしに微笑みかけながら、こう言った。

「貴女一人では無理でも、私たち二人なら、可能性は上がるでしょう？」

あたしなんかとは違って女の子らしい可愛らしい微笑み。

でも、そこにはなんとなく寂しさが浮かんでいて。

「………全く。これじゃあ、あの世でもアンタとの腐れ縁は切れそうにないわね」

「そうですね。でも、悪くはないでしょう？」

「ええ、そうですね。アンタとなら、悪くない」

どっしてだろう。

これから死地に向かう筈なのに、ちっとも怖くない。

勝算も何も無いのに、あたしの背中をイザヤに預けられるというだけで、恐怖なんか感じなかった。

「それじゃあ、行くわよ、イザヤ！」

「ええ！ 私達で、一矢報いて差し上げましょう！」

相手はただか？ アンタの子供一人。

来なさい！ アンタは絶対に、ここに食い止めてみせる………

お前の部屋ヤバすぎだろ

菓子食い散らしてばっかだからだよ

# アリ充爆発しろ

説明しよう。

アリ充とは、アリで部屋が充満しており、

そこに住んでいる主のことである。

『アリ』って聞くと何を連想する？

「うーん、パツと思いつくのは『蟻』かしら？」

だね。ねえ、蟻って何であんなに働いているんだと思う？

「そうしないと生きていけないからじゃない？」

まあそうなんだけど、自分のコミュニティを大きくするためでもあるみたいなんだよね。働くことで自己主張する意味もあるみたい。

「ただ単に働いているわけではないのね。」

アリってすぐ死ぬし、割と弱い生き物だと思わない？

「うん、まあそうよね？」

実は、違うんだよ。日本の蟻はあまり武器を持たないけど、他地域では、武器を持つ蟻も多くて、他動物を脅かすような存在でもあったりするんだって。

「蟻って私たちが思っていたより脅威なのかしらね。」

アリの中にはね、他のところから成体となる前の蟻を連れてきて、自分達のコミュニティで奴隷として扱うやつらもいるんだって。

「え！？ 蟻って残酷なのね・・・。」

アリも奥深いよね。アリって家族単位で生活するけど、それも他の動物にはあまりいないし。

「そうね。」

僕はね、普通の蟻にもできるんだから、僕らにもできると思うんだ。

「何が？」

家族として生活することが。どうだろう？

アリとヒト、蟻と人間

あなた

私へ

たぶん、突然の手紙に少々戸惑っていることでしょう。  
でもこれは、私があなたに書く最初で最後の手紙になると思います。  
今日、私があなたに手紙を書こうと思ったのは、  
今までずっと隅にあつて、気づかないふりをしていた気持ちを  
他でもないあなたに伝えようと思ったからです。  
私があなたに伝えたいこと。

自分を変える勇気を持つてほしい

人生には終わりがあり、いつと知ることとはできなくても  
一日一日、確実に終わりに近づいている。

だから、どうかありのままの自分でいいなんて思わないでほしい。  
ありのままという言葉にすがって、逃げないでほしい。

人から叩かれていい。

失敗して怒られていい。

たくさん傷ついていい。

やりたいことをやりきらないまま終わることをおそれてください。

人を羨む気持ちを持つてください。

いつまでも自分の理想を追い続けてください。

常に変わり続けるあなたであってほしい

成長し続けるあなたであってほしい

この手紙を読んだあなたの心の奥で、何かが変わったかもしれない。  
どんな小さな変化でも、たぶんそれはとても大きな一歩だと思えます。  
遅くなんてない。

ここからすべてがはじまると信じています。

## 無垢な瞳

あれ、君たち家の中なのになんているの？

いつもは外でせつせと働いているのに・・・

ごめんね、もうお昼じゃないからご飯はあげられないんだ

よく見たらなんだか白い顔をしてるね、大丈夫？

ちよつとここで休んでいきなよ

お母さんには内緒でね

それにしてもここ随分ぼろぼろだなあ

次来るときはもつときれいなところにおいでよ

またいつもみたいにこつそり持ってきたお菓子あげるからさ

今度はおうちでゆったり食べようね

そのときは少しくらい食べてるところみせてよ？

じゃあお母さんが呼んでるからそろそろ行くね

ばいばい

ありふれた片思い

ありあまるその思い

伝えてみてはどうだろう

ありきたりの告白でも

ありったけの思いを乗せれば

うまくいくこともありうるだろう

ありあわせの言葉でも

ありふれた言葉でも

ありありと自分の気持ち

伝えなければ伝わらない

ほら、さあ

# コンテスト結果

## [Aの部]

| コラム番号 | コラムタイトル            | 点数<br>まじょコメント                                                                                                                                                                                                                      | 順位   | 特別賞  |
|-------|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| A01   | 夜明け前               | 0 pt<br>小さな蟻に、つかのま宿った小さな自我。<br>角砂糖のくっきりした輪郭とともに、個として生きていくこと、社会の一員として生きていくことの意味をしずかに問いかける、含蓄深い今週の表紙でした。<br>ポイントは入らなかったけれど、朝日とともに輝くようないいフレーズがイチオシフレーズに2つも選ばれて、さすがな読み手さん達です。<br>イチオシフレーズ：「僕はまた、僕らになる」×2                               | 11 位 | 0 sp |
| A02   | おぞましい子供            | 22 pt<br>極限状況を提示して、神の心は？<br>蟻の溺死、娘の入水、具体的な光景が鮮明に刺さります。<br>作者さんが深くつよく考え抜いた果てに生み出された鮮烈なイメージであり、含蓄ゆたかなメッセージであることが、読み手にまっすぐ伝わってきます。<br>長文ながらしっかり読み込んでもらえて、ついについてに壇上ゴールド・メダルに輝きました。おめでとう!!!<br>特別賞：命をたいせつにしま賞（蟻を踏まないでください 2 5 1 1 同時受賞） | 1 位  | 1 sp |
| A03   | アリとキリギリス           | 2 pt<br>友達が死ぬのは悲しいだろう、なるほどね。童話の残酷な展開をつくりなにして、友情のあたたかみへ。ほのぼのテイストです。<br>でも、自分のぶんの食糧なんだけど、といじわるツッコミしたいかたはA-9へどうぞ。                                                                                                                     | 7 位  | 0 sp |
| A04   | 探し物の在りか            | 1 pt<br>探し物という身近なたとえから入って、中段から「失ってもなお探す」という展開に持ち込んだ着想が秀逸です。<br>そうだね、亡き人を思うって、思い出を再構成することだね、と共感しつつ読み終われます。<br>「そう、たとえば。」からの転調の巧みさ。詩人を目ざされるみなさまは参考にしてください。                                                                           | 9 位  | 0 sp |
| A05   | たまにはバッドエンドもアリじゃない？ | 2 pt<br>それを言うなら「バッドエンド」！は措いといて。ひぎゅっ。が印象的でした。<br>エクス、助かるかなと思ったのにー。<br>フラウにフレウントにエクス。名前と付けて小世界を構築している作者さん楽しそう。裏付けとなっているのは、たしかな描写力でした。<br>特別賞：長文なのに読みやすかったで賞 命をたいせつにしま賞（蟻を踏まないでください 2 5 1 1 同時受賞）                                     | 7 位  | 1 sp |
|       |                    | 8 pt                                                                                                                                                                                                                               | 5 位  | 0 sp |

|     |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A06 | アリと人間と結婚    | お父さん、ラストのセリフがカッコいい！<br>つい熱くなってしまった僕の気持ちがしっかりおとなの風格で受けとめられて、読み手も安心の読後感です。<br>イチオシフレーズ：「君ならありだな」                                                                                                                                                                                  |
| A07 | 私は誰でしょう？    | 16 pt 3 位 2 sp<br>アリジゴクくん登場。<br>レイアウトと内容のシンクロぶりが会心の仕上がりですね。あまたのアリさんを食って、ブロンズ・メダルです、おめでとう！<br>特別賞：私は誰で賞？（響きが良かった故）私は誰で賞（実は狙ったで賞）                                                                                                                                                 |
| A08 | 夢見がち症候群     | 1 pt 9 位 7 sp<br>詰め込みましたね～（苦笑）<br>スピード感上々、小ネタの切れ味もよく、博士と晶くんの距離もちょっとだけ縮まったようで、めでたしめでたし。<br>書きやがったなコノヤローのフロアの声が、最多特別賞となりました。おめでとう！<br>特別賞：がんばったで賞（新聞の記事っぽい）長いで賞（長いから）コード違反で賞（魔法少女の契約/まそっぷ）夢見がちで賞（妄想がすばらしい）長すぎる賞（長すぎる）段位認定三段（三段）長すぎで賞（長すぎだから）<br>イチオシフレーズ：「GAYHAAAAAAAA！！」「まそっぷ！」  |
| A09 | アリとキリギリスの対話 | 16 pt 3 位 0 sp<br>たしかに2ヶ月なら越冬の心配なんて、するだけムダです。ね。<br>いいおはなしへのナイスツッコミ、刹那主義、快樂主義のキリギリスさんにブロンズ・メダルを差し上げましょう。乾杯！<br>イチオシフレーズ：「寿命は2ヶ月だからさ」                                                                                                                                             |
| A10 | ありのひとりごと    | 0 pt 11 位 2 sp<br>「ありゃ」の脱力感が、いいアクセントになってます。<br>「ありのひとりごと」と題されていますが、「おれのひとりごと」としても読める親しみやすさでした。<br>特別賞：おいしい賞（おいしい）アリで賞（アリです！）<br>イチオシフレーズ：「ありゃ？」                                                                                                                                 |
| A11 | ローレライの歌声    | 3 pt 6 位 1 sp<br>ストーリーテリングの巧みさに瞠目です。<br>事故、それをめぐる部活のみんなと彼との違い。文中にすすすつとさしこまれる記述で、しっかり前段の人間模様が読みとれます。<br>ふつうだったらと時系列で書き始めてしまうのですが、こうすればぎゅっと凝縮できて重たくなりません。二段組みストーリーテラーのみなさま、ぜひぜひ彼女に弟子入りするべし。<br>それにしても、勝ち気で美しいお姫様には、こんな茫洋としたのほほん男子が似合いますね。東工大男子、ひとつの理想か？<br>特別賞：戦艦で賞（ローレライと有明を踏んでい |

|     |          |                                                                                                                                                                                                                   |
|-----|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     |          | る!!) 命をたいせつにしま賞（蟻を踏まないでください 2 5 1 1 同時受賞）                                                                                                                                                                         |
| A12 | アリの小さな叫び | <div>19 pt</div> <div>2 位</div> <div>1 sp</div> <p>この小ささが、いじらしい。<br/>みごと、みんなのツボに入りました。<br/>長文揃いの今週の空気にも後押しされてシルバー・メダル&amp;今週のイチオシフリーズ大賞ゲットです。おめでとう!!<br/>特別賞：アリがちで賞（誰かやるだろうと思ったから）<br/>イチオシフリーズ：「踏まないでください」×8</p> |

[Bの部]

| コラム番号 | コラムタイトル       | 点数<br>まじょコメント                                                                                                                                                                                       | 順位   | 特別賞  |
|-------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| B01   | 無題（コロニー）      | 2 pt<br>わあ、コロニーだ！と見た目で楽しくなれる表紙。そこにさしこまれた表現が図鑑っぽい力強い記述なのもよく似合ってます。レイアウトが評価されて最多特別賞タイです。おめでとう！<br>特別賞：レイアウトがんばったで賞（レイアウトがすごかった!!）レイアウト頑張ったで賞（アリの巣を表現するという発想が良かった）レイアウト賞（アリの巣最高!!）<br>イチオシフレーズ：「フェロモン」 | 11 位 | 3 sp |
| B02   | アリ？           | 4 pt<br>アリエナーイ、と心で返しつつ、とんとんとんと付き合っけと、アリ？これって自慢？まんまとやられたのかも。おしあわせに☆                                                                                                                                  | 7 位  | 0 sp |
| B03   | アリ            | 10 pt<br>流されるアリってどんな気持ちなんだろうな？と回顧しつつも、でも足元のアリをずりりと踏み潰してしまう。誰にでもある経験の意味を深く問い詰めて、いったいなぜ？と重いカタマリごと読者に投げつけてきます。ざらついた読後感。<br>ここちよい予定調和だけが文章の使命じゃない、と教えてくれる逸品でした。<br>特別賞：一人で戦ったで賞（一人で戦ってたから）              | 4 位  | 1 sp |
| B04   | アリクイ          | 3 pt<br>クイクイクイクイ。<br>ひょうきんな言葉の響きが楽しい。<br>あり？あり、だと思います！<br>特別賞：食物連鎖の頂点で賞（リズム良し）<br>イチオシフレーズ：「アリクイクイクイクイ」×3                                                                                           | 9 位  | 1 sp |
| B05   | アリとキリギリスと現代社会 | 7 pt<br>イソップ童話の説明まで組み込んで親しみやすさ。社説のような、きっちりと折り目正しく、論理性の高い仕上がりがいいです。<br>ニート現象を指摘し、それを憂うだけのありがち社説に陥らず、アリ/親がいけないんだ、ときちんと対応策を提示した姿勢に大きな◎。<br>がんばれ正統派。TAさん、梓を空けて待ってます。<br>特別賞：正統派賞（正統派でよく書けてたから）          | 6 位  | 1 sp |
|       |               | 12 pt<br>雨二モ負ケズ、みたい。                                                                                                                                                                                | 3 位  | 0 sp |

|     |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-----|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| B06 | アリのように     | 寡黙で骨太な人物像がすっくり立ち上がってきます。こんなふうに墓碑銘に刻まれる人物に私はなりたい（←もちろん、心の墓碑銘）。と思った読者さんが多かったのでしょうか。ブロンズ・メダルの評価をいただきました。おめでとう！                                                                                                                                                                                                           |
| B07 | 大地の上の戦い    | <div>2 pt11 位1 sp</div> <p>蟻のくせに、セシリアとイザヤ。けなげな乙女隊長さんたちの大奮戦。ほほえましく、くすぐったい読みごちです。</p> <p>「背中を預ける」……テンプレながら熱くなれる表現だなあ。</p> <p>A-5と同じように楽しみながら書いている作者さんが浮かびます。</p> <p>特別賞：がんばったで賞（すごい頑張っている感じがしたから）</p>                                                                                                                   |
| B08 | アリ充爆発しろ    | <div>3 pt9 位3 sp</div> <p>いやもう大インパクト。それを受けての「説明しよう」にも笑いました。で、どんなふうに爆発すればよいのでしょうか？ご近所迷惑になりませんように。</p> <p>ユニークアイデア、めでたく大ヒットで、ごらんのよう</p> <p>にイチオシフリーズ総なめ&amp;最多特別賞タイです、おめでとう!!</p> <p>それにしても、机の上にアリ??</p> <p>特別賞：蟻が気に入ったで賞（机の上にいたアリが選んだため）アリとお友達賞（その発想はなかった）100万人コードすれすれで賞（危ないから）</p> <p>イチオシフリーズ：「アリ充爆発しろ」×9「説明しよう」</p> |
| B09 | アリとヒト、蟻と人間 | <div>8 pt5 位1 sp</div> <p>生物学者さんのプロポーズでしょうか。さりげなく知識をはさみつつ、ゆっくりと本題へ。</p> <p>ドラマのシーンにありそうな、巧みなセリフ展開でした。</p> <p>で、どうだろう？実るといいね。え、ダメ？</p> <p>特別賞：アリえないプロポーズ賞（これじゃ落ちないよ）</p>                                                                                                                                               |
| B10 | 私へ/私より     | <div>4 pt7 位3 sp</div> <p>ありのままという安易な言葉に甘える自分に鞭を打つ。ぴしり。</p> <p>とても芯のつよい応援メッセージで、最多特別賞タイです。おめでとう！</p> <p>「やりたいことをやりきらないまま終わることをおそれてください。」そう、コラムも後半戦です。</p> <p>特別賞：深イイで賞（オレが好きだから）意味が分からない賞（作者の意図が読めない）アンジェラ・アキで賞（「手紙」という曲に似ているから）</p> <p>イチオシフリーズ：「私（あなた）へ」</p>                                                        |
| B11 | 無垢な瞳       | <div>13 pt2 位1 sp</div> <p>子供がアリをかまう。ちょっと大小の差がありすぎてイメージしにくいけれど、漫画的に思い浮かべれば可か。白い顔にぼろぼろの部屋。ああシロアリさんかーと伏線の張り方もていねいでした。</p> <p>シロアリが駆除されて大泣きする姿も見てみたかったり。ユーモラスな特別賞も入って良きかな。シルバー・メダルです、おめでとう!!</p>                                                                                                                         |

|     |           |                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-----|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     |           | 特別賞：おうちがバイバイで賞（おうちがバイバイだから）                                                                                                                                                                                                                                              |
|     |           | 22 pt 1 位 0 sp                                                                                                                                                                                                                                                           |
| B12 | 無題（ほら、さあ） | <p>なんといってもラストの「ほら、さあ」が、とてもやわらかく、でも力づよく背中を押してもらえるうれしさに満ちています。</p> <p>ありふれてるけどありあまって、ありきたりだけれどありったけで……と転がってゆく「あり」コレクション。言葉遊びって、どうしても技巧が目につくのですけれど、この作品は全くそんなことはなく自然な流れを醸し出し、こまやかな手仕事に立ち会えた好印象です。</p> <p>うん、感動したので絶賛してみました。</p> <p>みんなも感動したので首位まで昇りました。おめでとう、ゴールド・メダル!!</p> |